

あいおいニッセイ同和損保

MS&AD INSURANCE GROUP

あいおいニッセイ同和
損害保険株式会社



新入社員研修に
障害者スポーツ支援の
講座を設置

障害者スポーツを観て・感じて・
考える新入社員の人間力を養う

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社は、“自動車事故などで障害を持つことになった方の自立や社会復帰に役立ちたい”という損害保険会社ならではの想いに基づき、平成18年から障害者スポーツ支援を開始している。障害者スポーツを通じて人間力を養おうと、社員研修に障害者スポーツ支援に関する講座を検討し、新入社員研修に盛り込むこととした。平成27年度は新入社員約550名に対し、3段階での研修を実施した。

- ① 4月… 障害者スポーツ選手による講義（座学）
- ② 5～9月… 障害者スポーツ大会の応援（実習）
- ③ 11月… 担当部による講義（座学、ディスカッション）

11月の研修では、これまでの講義、大会応援を経て、「何を感じて、何を考えたか」ディスカッションを行った。

新入社員ならではの感性を持った活発な意見には、次の取組みにつながるヒントがあり、今後も新入社員研修での講座を実施していく予定だ。

研修カリキュラム

	4月	5月～9月	11月
内容	障害者スポーツ選手による講義	障害者スポーツ大会応援	担当部による講義
狙い	知る ●障害者スポーツを知る	観る・感じる ●大会を観て、感じる ●自身の生き方を考える	深める ●障害者スポーツを通じて振り返る ●会社が支援する理由を考える

障害者スポーツ選手からの講義を真剣に聞く新入社員（4月）

活発な意見が飛び交ったディスカッション（11月）



所在地

渋谷区

業種

損害保険業

総従業員数

約 16,500 名

ひとりでも多くの人に障害者スポーツの素晴らしさを知ってほしい

障害者スポーツ応援 Web サイト「AD Challenge Support」を立ち上げ

障害者スポーツを支援するにあたり、“社員に理解がないことには、お客さまにも伝わらない”と考え、社員の理解促進を図るとともに、社会の理解が広がり、応援するすそ野も拡大することを期待して、専用のウェブサイト「AD Challenge Support」を立ち上げた。トップアスリートのインタビューや大会応援活動など多岐にわたるコンテンツを網羅。ひとりでも多くの人に障害者スポーツの素晴らしさを知ってもらうため情報発信し、ページビュー（PV）数は当初の約3倍、閲覧者数は当初の約6倍にまで伸びている。



障害者スポーツ大会の応援グッズの作成

障害者スポーツ大会の応援を促す「チラシ」を作成し、社内イベントで配布。また、「うちわ」を作り、大会応援の際に参加者に渡して、盛り上げツールとして活用している。



① 障害者スポーツ選手の雇用

全国で障害者スポーツ選手の採用を積極的に行い、現在6名の選手が所属。競技力の向上とともに障害者スポーツ普及振興への貢献も期待している。

② 障害者スポーツ大会での運営ボランティア

障害者スポーツ大会を応援するだけでなく、社員が選手誘導や給水、会場整備など大会の運営ボランティアに携わっている。全国に拠点網を持っているため、地域に根づいた活動を展開できる。

③ 障害者スポーツ関連イベントの開催

社員の家族を招いて開催する「ファミリーデー」や自動車ディーラー向けイベントにおいて、車椅子バスケットボールやブラインドサッカー、ウィルチェアラグビーなどの障害者スポーツの体験会、写真展、パネル展示等を開催。社員以外にも、障害者スポーツをより理解してもらえる好機となっている。

④ ウォーキングキャンペーンの実施

社員の健康増進のために、平成13年より健康保健組合が中心となって「ウォーキングキャンペーン」を展開。参加者は毎年増えており、平成27年度は1,500名を超える社員が参加した。

その他の
取組

STAFF'S VOICE

社会人1年目の新入社員が障害者スポーツに出逢うことで、自らの働き方・生き方を考えてほしいという願いのもと、講座を開設しました。全国各地で勤務する社員が大会応援へ行けるよう、全国の大会スケジュールやボランティアの可否等を調べ、社内イントラにて発信しています。職場や同期との応援は社員の一体感醸成にも役立ったようです。今後も、行動指針のひとつである「地域密着」のさらなる実現に向け、障害者スポーツ支援を通じ、さまざまな取組を行ってまいります。